



月報だよりの原稿は毎月 20 日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込みください。

e-mail で jimu@geppou.asj.or.jp 宛。

なお、原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送りください。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

国立天文台研究教育職員

1. 助教 1 名
2. (1) ALMA 推進室
(2) 東京都三鷹市
3. 電波天文学の広報
4. 国立天文台は大学共同利用機関として、大型天文観測装置の開発と運用がその大きな使命です。現在は南米チリに日米欧の協力により ALMA 望遠鏡を建設中で、その初期科学運用が 2010 年度内に開始されます。ALMA をはじめとする電波天文学の研究成果をわかりやすく一般社会に発信する、広報担当の助教を求めます。従来の研究分野は問いません。
5. (1) 採用決定後なるべく早い時期。
(2) 5 年。任期満了時に業績評価を行い、任期のない助教となることが可能。
6. 大学院修士課程修了またはそれと同等以上。
7. (1) 履歴書、(2) 活動歴（これまでの研究内容や広報活動の概要を含む）、(3) 出版物のリスト（研究論文は査読論文とその他を区別し、共著の出版物は役割分担を記して下さい）、(4) 主要出版物のコピー、(5) 活動計画書、(6) 本人について意見を述べられる方 2 名の氏名と連絡先、(7) 他薦の場合は推薦書のほかに、(1)～(5) の概要がわかる書類。
8. 2010 年 8 月 20 日（金）必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台台長 観山正見

- (2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台 総務担当副台長 桜井 隆
Tel: 0422-34-3936
e-mail: sakurai.takashi@nao.ac.jp

10. 封筒に「電波広報助教応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は簡易書留で送付すること。応募書類は返却しません。選考は国立天文台運営会議で行います。

国立天文台・野辺山太陽電波観測所 (特定契約職員)

1. 特定契約職員（専門研究職員）1 名
2. (1) 自然科学研究機構・国立天文台・野辺山太陽電波観測所
(2) 長野県南佐久郡南牧村野辺山
3. マイクロ波を含む電気・電子回路技術、大規模装置の運用保守
4. 電波ヘリオグラフ装置の運用・保守
5. (1) 決定後できるだけ早い時期
(2) 2010 年度末（2011 年 3 月末日）まで。年度毎に雇用更新可、最長 2013 年 3 月末日まで。ただし、その後、電波ヘリオグラフの運用が継続する場合は、最長 2015 年度末日まで。
6. 業務に必要な知識・経験をお持ちの方
7. (1) 履歴書、(2) 関連するこれまでの経験・実績を含め、抱負をまとめた文章（A4 で 2 頁程度）。
(3) できるだけ迅速に連絡がとれる連絡先（複数可）。
8. 2010 年 7 月 23 日（金）17 時（適任者がいない場合は、継続して受け付けます）
9. (1) 〒384-1305 長野県南佐久郡南牧村野辺山 462-2 国立天文台野辺山 太陽電波観測所 川辺良平
(2) 国立天文台野辺山太陽電波観測所 柴崎清登
E-mail: shibasaki@NRO（NRO は、nro.nao.ac.jp で置き換える）、subject の欄に、「特定契約職員」を入れてください。
10. 応募書類には「特定契約職員（野辺山太陽電波観測所）応募」の旨を明記してください。選考にあ

たり、現地にて面接を行います。面接のための旅費等は応募者負担とします。

- 週 5 日 38.75 時間勤務で、給与はおおむね国立大学助教または教務職員相当、健康保険は社会保険、年金は厚生年金に加入となります。

国立天文台・野辺山太陽電波観測所（研究員）

- 研究員 1 名
- (1) 自然科学研究機構・国立天文台・野辺山太陽電波観測所
(2) 長野県南佐久郡南牧村野辺山
- 太陽電波、太陽物理学
- 太陽電波観測データのアーカイブ、共同利用支援および太陽電波研究
- (1) 決定後できるだけ早い時期
(2) 最長 3 年（ただし、平成 16 年 4 月以降、国立天文台研究員として勤めた期間がある場合は、5 年からその期間を差し引いた期間が任期の最長となる）
- 博士の学位を取得済み、または着任日までに取得見込みであること
- (1) 履歴書、(2) 研究歴、(3) 研究論文リスト（査読論文とその他を区別）、(4) 主要論文（3 編まで）のコピー、(5) 申請に関する本人の承諾及び抱負（計画）
- 2010 年 7 月 23 日（金）17 時必着
- (1) 〒384-1305 長野県南佐久郡南牧村野辺山 462-2 国立天文台野辺山 太陽電波観測所長 川辺良平
(2) 国立天文台野辺山太陽電波観測所 柴崎清登 電話 0267-98-4488
E-mail: shibasaki@NRO
(NRO は、nro.nao.ac.jp で置き換える)。
- 封筒の表に「国立天文台研究員（野辺山太陽電波観測所枠）応募書類在中」と朱書し、郵送の場合は簡易書留とすること。
- 研究員は、教育職 2 級（助教・研究技師と同じ）の時間単価（期末手当等を含む）で、週 30 時間の給与及び交通費が支給されます。

人事公募結果

- 掲載号
- 結果（前所属）
- 着任時期

国立天文台ハワイ観測所望遠鏡 補償光学サイエンティスト

- 2010 年 1 月（第 103 巻 1 号）
- 大藪進喜（JAXA・招聘職員）
- 2010 年 4 月 16 日

研究会・集案案内

「全国同時七夕講演会」へのお誘い

「全国同時七夕講演会」は、7 月 7 日の七夕の日の夕方をはじめとして、その前後の週末などに、全国各地で同時に講演会を実施し、天文学の普及の輪を広げようというものです。

昨年、世界天文年を記念して、「世界天文年 全国同時七夕講演会」を開催しましたところ、全国 97 会場で講演者数は延べ 119 人に達し、参加者総数は 65 会場集計で 4,600 人にのびりました。また、多くの参加者の方から、このような講演会をぜひ今後も続けて欲しいという希望が多数寄せられましたので、今年も 7 月 7 日の七夕の日の前後に全国各地の会場で開催することになりました。

講演内容は七夕にまつわるものや、各地の講演者の方々の得意な話題を講演していただく予定です。また、可能なところでは、講演のインターネット中継も予定しています。

どこでどのような講演がなされるかは、以下の URL をご覧ください。

<http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/tanabata/>

皆さんも最寄りの講演会場に足を運び、一緒に七夕講演会を楽しんでみませんか。

主 催：日本天文学会

共 催：天文教育普及研究会

（注）各地で開催されるそれぞれの講演会では「主催：各講演会の主催団体、共催：日本天文学会、天文教育普及研究会」としていただいております。

「全国同時七夕講演会」実行委員会：

柴田一成（委員長）（京都大学、天文学会副理事長）

土佐 誠（仙台市天文台、前天文学会理事長）

須藤 靖 (東京大学, 天文学会評議員)
沢 武文 (愛知教育大, 元天文学会教育理事)
作花一志 (京都情報大学院大学, 天文教育普及研究会誌編集長)
黒田武彦 (西はりま天文台公園, 兵庫県立大, 前天文学会副理事長)
松村雅文 (香川大, 天文教育普及研究会会長)
縣 秀彦 (国立天文台天文情報センター普及室長)

会務案内

次期理事長候補者選挙について

平成 22 年 4 月 20 日の選挙公示に従い, 次期理事長候補者の推薦 (〆切り: 平成 22 年 4 月 30 日) を依頼いたしました。

その結果, 被推薦候補者は, 岡村定矩氏 1 名でした。
理事長選挙施行細則 (平成 22 年 3 月制定) 第 5 条「推薦された候補者が 1 名の場合は, 投票を行わず, 選挙管理委員会は推薦された候補者を理事長候補者とする」規程により, 選挙は行なわず, 同第 8 条に基づき, 選挙管理委員会は, 選出された理事長候補者を, 平成 22 年 7 月に開催される評議員会に報告します。

平成 22 年 5 月 1 日
社団法人 日本天文学会
選挙管理委員会 委員長
有本信雄

天文月報オンライン/投稿用アップローダーの ID とパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード (5 桁の数字と) **vol198** (5 文字) の計 10 文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

児玉忠恭(編集長), 浅井 歩, 柏川伸成, 衣笠健三, 鈴木 建, 徂徠和夫, 竹井 洋, 野田寛大, 浜名 崇, 三好 真, 山崎 了, 吉田直紀

平成 22 年 6 月 20 日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社
定価 700 円 (本体 667 円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595
日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

©社団法人日本天文学会 2010 年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)